

令和7年度第78回旭川市中体連

校長 濱 中 昌 志

愛宕中学校の代表として中体連地区大会に参加するにあたって、全校生徒による壮行会が開催され、各部の代表による誓いの言葉！「選手宣誓」が述べられました。各部の部長等による宣誓は、選手はもとより、中体連に関わる全ての生徒が誓うもので、正々堂々と戦うこと、ルールを守ることを誓い、同時に愛宕中の代表としての健闘を約束するものでありました。

「今日までどんな練習を頑張ってきたのか」、「その成果をどうやって発揮したいのか」などが述べられ、加えて、日ごろの保護者や指導者に対する感謝の気持ち、チームやクラスの仲間との絆など、人と人の繋がりについての言葉が多く盛り込まれていました。

本校の各部長による宣誓は、愛宕中生としての「誇り」と「Pride」が感じられる内容であり、本校選手団の確実な成長を実感できる壮行会となりました。

この壮行会を受けて、中体連では、技術面だけではなく、心が大きく育っている生徒たちの活躍により、多くの感動的なシーンが繰り広げられました。保護者の皆様の応援、ご協力に心より感謝申し上げます。

中体連結果

野球部（東光スポーツ公園ドリーム球場・東光第2球場）

1回戦 vs 永山 4-3 勝利

2回戦 vs 附属 5-6 惜敗

サッカー部（東光スポーツ公園球技場）

1回戦 愛宕・東光・東陽 vs 富良野東・富良野西 1-2 惜敗

女子バレーボール部（リクルートスタッフィングリック&スー旭川体育館）

予選グループ vs 北星 2-0 勝利

決勝トーナメント 1回戦 vs 緑ヶ丘 0-2 惜敗

男子バスケットボール部（道北アークス大雪アリーナ）

1回戦 vs 緑が丘 68-17 勝利

2回戦 vs 永山 99-31 勝利

準決勝 vs 広陵 37-44 惜敗

3位決定戦 vs 忠和 60-49 勝利 3位 上代出場

ベスト5 田中玖一さん(3-4)

女子バスケットボール部（道北アークス大雪アリーナ）

1回戦 vs 東陽 70-40 勝利

2回戦 vs 中央 80-26 勝利

準決勝 vs 緑ヶ丘 47-44 勝利

決勝戦 vs 忠和 56-48 勝利 優勝 上代出場

ベスト5 満保杏渚さん(3-2) 中島幸楽さん(3-4)

バドミントン部（忠和体育館、春光中学校、広陵中学校）

男子団体 1回戦 vs 東明 1-2 惜敗

男子ダブルス

ベスト16 岡田神汰さん(3-1)

照井奏志さん(3-3) 上代出場

女子団体 1回戦 vs 光陽 0-3 惜敗

NexusBC（バドミントン）

男子団体 優勝 上代出場

男子ダブルス 優勝 山中心惺さん(2-4) 上代出場

ベスト16 樋口快さん(1-1) 上代出場

女子団体 優勝 上代出場

女子シングルス

ベスト8 和泉茉佑さん(1-2) 上代出場

ベスト16 小笠原いろはさん(2-4) 上代出場

女子ダブルス 優勝 日置杏さん(2-2)

宮崎彩衣さん(2-3) 上代出場

ベスト4 川越璃乃さん(3-4) 上代出場

男子ソフトテニス部（花咲スポーツ公園テニスコート）

男子団体

予選リーグ Bブロック 3位(0勝2敗)

vs 旭川 0-3 惜敗

vs 神楽 0-3 惜敗 予選リーグ敗退

女子ソフトテニス部（花咲スポーツ公園テニスコート）

女子団体

予選リーグ Cブロック 2位(1勝1敗)

vs 明星 1-2 惜敗

vs 神居 2-1 勝利

決勝トーナメント 1回戦 vs 東光 2-1 勝利

2回戦 vs 永山南 0-2 惜敗

陸上競技（花咲スポーツ公園陸上競技場）

女子100m

2位 牧野一葉さん(3-4)『旭川AC』全道出場

女子200m

1位 牧野一葉さん(3-4)『旭川AC』全道出場

女子800m

3位 羽田胡桃さん(2-3) 全道出場

女子1500m

2位 羽田胡桃さん(2-3) 全道出場

女子砲丸投

1位 山中生吹さん(2-2)『旭川AC』全道出場

女子4X100mR 3位 旭川AC（牧野）

チームによる学年経営へ

学校だより4月号において、「学びの保障」と「働き方改革」促進のため、様々な角度からのアプローチを検討していることをお伝えしました。これまで以上に教職員の連携を密にし、協働体制を確立したいと考えております。これまで同様、学級担任が中心となる体制も維持しつつ、日常的に行われる様々な学びの活動について、学年に所属する教師が積極的に関わることが出来るよう、実態に応じた実践を進めています。

例えば、朝読書をはじめ、朝の会や帰りの会、給食指導等を学年の教師全体でローテーションしながら分担する取り組み。生徒のわくわく感を引き出すため、学級活動や道徳の授業を教師全体で分担するなどの取り組みです。

多くの中学生は、大人同様、不安やストレスを抱えています。また、それらを乗り越えるために、支えを必要としている生徒も多いと感じます。生徒の不安や悩み、心の揺れなど、生徒一人一人の兆候を早期に、かつ丁寧にとらえることはもとより、相談体制の充実や授業改善を推進するため、さらには、教職員が生徒一人一人に向き合う時間を確保するためにも、取り組みを充実させて参ります。

生徒たちに聴いてみました

「いろいろな先生との会話の機会が増えました」「接する機会が増え、相談しやすくなっている」との肯定的な回答が聞こえてきました。